TEC-FORCE 活動報告について

災害対策マネジメント室

1.はじめに

昨年は、「6月下旬からの大雨」、「令和元年8月の低気圧と前線に伴う大雨」及び「台風第19号等」に伴う甚大な災害からの迅速な復旧を支援するため、全体で202名、延べ1,203人・日の緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)を全国各地に派遣しました。

2.「6月下旬からの大雨」について(7月4日~7月10日)

6月下旬からの大雨では、合計 22名の TEC-FORCE 隊員(先遣班 1 班、被災状況調査班 4 班)と、愛らんど号を九州地方整備局管内(鹿児島県)へ派遣しました。



R1.7.4 愛らんど号に乗り込む隊員 (高松サンポート合同庁舎屋上)



R1.7.6 鹿児島県知事に説明する隊員 (鹿児島県鹿児島市)

3.「令和元年8月の低気圧と前線に伴う大雨」について(8月28日~9月6日)

令和元年8月の低気圧と前線に伴う大雨では、合計25名のTEC-FORCE 隊員(先遣班1班、応急対策班1班、被災状況調査班5班)、愛らんど号、排水ポンプ車などの*災害対策用機械9台と道路維持用機械4台を九州地方整備局管内(佐賀県、長崎県)へ派遣しました。



R1.8.30 河川班 被災状況調査 (佐賀県杵島郡大町町)



R1.9.1 土砂災害班 被災状況調査 (佐賀県佐賀市)

4. 「台風第19号等」について(10月11日~11月5日)

台風第19号等では、東日本大震災を超える合計155名、延べ派遣日数948人・日のTEC-FORCE 隊員と、愛らんど号、災害対策用機械29台と道路維持用機械12台を台風上陸に備えて実施した前進配備を含め、東北地方整備局、関東地方整備局、北陸地方整備局及び中部地方整備局の各管内(12県)へ派遣しました。

1) 中部地方整備局管内(愛知県・静岡県)での活動状況(10月11日~10月13日) 台風第19号の東海地方から関東地方への接近・上陸との予測を踏まえ、中部地方整備局 管内に先遣班1班及び応急対策班(緊急排水)1班を予め前進配備しました。派遣先では、 静岡県沼津市での緊急排水に向けた前進配備等を行いました。



R1.10.11 四国地方整備局での出発式の様子



R.1.10.12 中部地方整備局での総合調整状況

2) 北陸地方整備局管内(新潟県・長野県)での活動状況(10月13日~10月23日) 台風第19号上陸・通過後は、中部地方整備局管内から北陸地方整備局管内へ広域移動しました。中部地方整備局管内に派遣されていた先遣班1班及び応急対策班(緊急排水)1班に加え、新たに先遣班1班及び被災状況調査班10班を派遣し、千曲川(堤防決壊)における氾濫水の緊急排水や千曲川流域自治体や新潟県妙高市で被災状況調査等を行いました。



R1.10.17 道路班 被災状況調査 (新潟県妙高市)



R1.10.20 河川班 被災状況調査 (長野県上田市)



R1.10.15 排水ポンプ車による緊急排水状況 (長野県長野市)

また、10月20日には安倍内閣総理大臣が長野県長野市の千曲川堤防決壊箇所を視察され、 応急対策班(緊急排水)の隊員も立ち会い、総理より激励を受けました。



R1.10.20 安倍内閣総理大臣視察状況



(長野県長野市 千曲川堤防決壊箇所)

3) 東北地方整備局管内(宮城県・福島県)での活動状況(10月23日~11月1日) 北陸地方整備局管内での活動を完了し、引き続き、東北地方整備局管内へ広域移動しました。東北地方整備局管内には、合計で先遣班3班及び被災状況調査班9班を派遣し、福島県いわき市、相馬市等で被災状況調査等を行いました。



R1.10.27 土砂災害班 被災状況調査 (福島県双葉郡川内村)



R1.10.28 土砂災害班 被災状況調査 (福島県いわき市)

4) 関東地方整備局管内(埼玉県・群馬県・茨城県・栃木県・神奈川県・千葉県)

(10月14日~11月5日)

台風第19号上陸・通過後の10月14日には、新たな派遣場所として関東地方整備局管内が加わりました。関東地方整備局管内には、合計で先遣班3班及び応急対策班9班、被災状況調査班8班を派遣し、那珂川の氾濫水及び印旛沼における緊急排水や栃木県内の道路清掃作業、群馬県・神奈川県・埼玉県・千葉県での被災状況調査等を行いました。



R1.10.16 道路班 被災状況調査 (群馬県多野郡上野村)



R1.10.25 道路班 被災状況調査 (神奈川県足柄上郡松田町)



R1.10.27 応急対策班 排水作業 (千葉県印旛郡栄町(印旛水門))



R1.11.2 応急対策班 側溝清掃作業 (栃木県佐野市)

5.おわりに

昨年、全国各地で甚大な自然災害が発生し、多くの TEC-FORCE 隊員を派遣しました。

特に、台風第19号等では、広域かつ同時多発で大規模な水害等が発生したことから、東日本 大震災を上回る過去最大の155名の派遣となりました。また排水ポンプ車による緊急排水や道路 維持用車両による道路清掃等を実施するにあたっては、四国内の建設会社の皆様より多大なご協 力をいただきました。

被災地の1日も早い復旧・復興をお祈りするとともに、活動された隊員の皆様、建設会社の皆様、本局関係部局及び各事務所の皆様にご協力・ご支援頂いたことを、心より感謝申し上げます。

四国地方整備局 HP http://www.skr.mlit.go.jp/bosai/bosai/kikai/kikai.html